

令和8年度当初予算等を議決しました。



さいたま市議会議員のつわのまさこです。

市議会2月定例会は2月3日に開会し、令和8年度当初予算額1兆2000億円（一般会計：約7160億円、特別会計：約3461億円、企業会計：約1379億円）等を議決し、3月12日に閉会しました。今会期は試験的に手話通訳が導入されるなど、議会のバリアフリー化も一歩前進しました。これからも市民の安心・安全、そして未来への投資が適正に行われるよう、現場の声を市政へ届け続けます。ご意見・ご要望はお気軽にお寄せください。

さいたま市議会議員 津和野眞佐子

令和8年度の主な施策・事業＜抜粋＞

新規 水道基本料金4か月分を減額
(減収分の補填として) 30億4,521万6千円

新規 中学校35人学級教室整備事業
..... 1,192万4,300円

市立中学校の35人学級の実施等による学校の教室を確保するため、教室改修等を行うと共に必要な物品を購入します

新規 介護支援専門員等研修及び障害福祉サービス
従事者養成研修への支援 27,790千円

資格取得支援による人材確保と安定的なサービス提供の維持

新規 5歳児健康診査の実施 5,588万8千円

新規 市民アプリとの連携による学校集金
サービスの導入拡大 4,000万円

市民アプリとの連携による学校集金サービスの導入を拡大し、デジタル化による市民生活の利便性向上や事務コストの削減を図る

拡大 こども誰でも通園制度 9,037万8千円

幼稚園・保育所等において、月一定時間までの利用可能枠のなかで、就労要件を問わず柔軟に利用できます

南区・地域 に関連する主な事業

新規 体感型防災啓発事業(南区)
..... 4,150千円

水害発生時の状況を再現した体験型防災イベントを開催します

新規 小学生の朝の見守り事業の試行的実施
..... 2,911千円

学校施設を活用し、始業前の居場所を試行的に提供します
★高砂小学校にて実施

新規 通話録音装置の導入(南区役所)
..... 3,623千円

お互いの信頼を守り、行き違いを防ぐための『安心の記録』が全庁ではじまります

拡大 区の花を生かしたまちづくり事業(南区)
..... 3,118千円

ヒマワリの植栽やパネルのリニューアルにより区への愛着をはぐくみます



つわのの提案が取り入れられました！(R8年度から)

いじめ問題救済委員会の設置 ... 1,521万6千円

長期化、深刻化するいじめ問題の早期解決を図るための第三者機関の設置

**新型コロナウイルスワクチン接種支援の
公費負担拡大** 1,521万6千円

高齢者等の重症化や死亡リスク低減のために

産後ケア事業の拡充 1億1,400万8千円

支援の必要性が高い方の利用環境の整備



大谷口細野の
カーブミラー新規設置



谷田公民館、
大谷口保育園の
フェンスリニューアル

浦和南高校
シュート板リニューアル



1. 持続可能な財政運営について

Q 将来世代への負担を抑えるため、市はどのように取り組むのですか。

A **市長** 特例的な市債は将来世代への負担につながるため、発行額の縮減を進め、将来的には発行ゼロを目指して財政の健全化に取り組みます。

Q 公共施設の更新費用が増える中で、どのように対応していくのですか。

A **市長** 施設整備の時期を平準化するとともに、統廃合や複合化、民間活力の活用なども進め、将来を見据えた財政負担の軽減に努めます。

Q 財政調整基金は、今後どのような考えで運用していくのですか。

A **市長** 災害や急な財政需要に備えて一定の基金残高を確保しながら、基金や借入れに過度に依存しない持続可能な財政運営を目指します。

2. 子どもの命と健やかな成長を守るために

Q 保育所等での食の安全確保に向け、管理基準の統一をどう進めますか。

A **佐野副市長** 公私を問わず、全ての保育所等で安全で衛生的な食事提供が図られるよう、好事例の共有や関係団体との意見交換を通じて検討を進めます。

Q 学用品の負担軽減に向け、備品化や貸与制をどのように進めますか。

A **教育長** 各学校の工夫や好事例を把握・共有し、教材の備品化やリユースなどを通じて、保護者負担の軽減につながる取組を進めます。

Q 5歳児健康診査を、健診後の継続支援につなげる体制をどう整えますか。

A **佐野副市長** 園での様子も把握しながら受診を促し、健診後は保健・医療・福祉・教育の関係機関が連携して、継続的な支援につなげます。



5歳児健診はゴールではなくスタートです。健診後もお子様と親御さんをずっと支えられる仕組みになるよう、引き続き見届けてまいります。

3. ゼロカーボンシティの実現に向けて【環境・生活】

公衆街路灯 LED 化事業について



さいたま市では、長年にわたり市内の公衆街路灯をLEDへ切り替える事業を進めてきました。しかし、この事業では過去に、議会の議決を経ない不適正な契約変更が発覚し、市長が謝罪した経緯があります。だからこそ私は、CO₂削減や電気料金削減の効果が本当に適切に検証されているのかを質しました。

Q 公衆街路灯 LED 化事業の効果は、どのように把握していますか。

A **日野副市長** LED 化前後の比較により CO₂ 削減効果の報告を受けていますが、排出量の算出方法には改善の余地があると認識しており、関係部局と協議の上、より実情に応じた算出を行ってまいります。

Q 効果検証業務の履行確認は、適正に行われているのですか。

A **市民局長** 効果検証業務の報告や報告方法には一定の課題があるものと考えており、委員の指摘を踏まえ、削減効果の妥当性についてより明確にできるよう改善に努めてまいります。



市民の皆さんの税金で進める事業だからこそ、「どれだけ効果があったのか」を分かりやすく示すことが大切です。これからも、事業の成果と説明責任がきちんと果たされるよう、注視してまいります。

(さいたま市南区 | 南区ここ変わった!)
~まち改善マップ~ (つわのまさこ作成)

あなたのお声がかたに! 南区で起きた日々の暮らしに関わる変化を、場所とともに記録しています。

つわのまさこ 市政報告会のお知らせ (申し込み不要)

- 4月25日(土) 13時~ 場所: つわのまさこ政務活動費事務所
- 4月29日(水・祝) 13時~ 場所: 細野自治会館
- 5月1日(金) 13時~ 場所: 大谷口県営住宅集会所

さいたま市政に関する皆様のご意見・ご要望をお寄せください。

